

取扱説明書

6Vモンキースーパークラッチキット3枚 遠心クラッチ仕様 (Frame No.Z50J-1000001~1510400)		製品ID	7443	
<p>□特長 このキットを取付けた場合、1次減速比がノーマルの3.722より4.058へ変更になるため、ドリブンスプロケット歯数を3T程下げるとクラッチ変更前の走行フィーリングを保てます。 ノーマルの遠心クラッチで滑ってしまうパワーでも確実に駆動力を伝達します。 パワーアップさせた遠心クラッチ車に最適な強化型遠心クラッチKITです。 クラッチの構造をローラータイプからウエイトタイプに変更し、クラッチウエイトの増量によりクラッチを強化します。</p>				
<p>□仕様 クラッチウエイト 32ヶ 推奨ボアアップ排気量 49~106cc 許容回転数 最大12000rpm 一時減速比4.058(17/69T)に対応(純正車は3.722 18/67T) ドリブンスプロケット歯数を3T程下げるとクラッチ変更前の走行フィーリングを保てます。</p>		<p>□脱着に必要な工具 製品ID 工具一覧 ・2939 ロックナットレンチ20×24mm ・1888 ユニバーサルプーリーホルダー ※その他、トルクレンチやソケットレンチ、マイナスドライバー、プラスドライバー、スクレーパーなどの汎用工具が必要です。 ※ネジの固着にはショックドライバーをご使用ください。</p>		
<p>□適合車 モンキー-Z50J(6V)1000001~1195595 モンキー/ゴリラ2.6PS(6V)Z50J 1300017~1510400 ※74年~77年 ホンダ モンキー ※79年~84年 ホンダ モンキー ※78年~84年 ホンダ ゴリラ ※6V DAX50 ※12V DAX50 ※遠心クラッチ車 ※強化遠心クラッチキット車専用です。</p>		<p>□内容品 クラッチAssy(組み込み済み) 1ヶ クラッチアウターカバーガスケット 1ヶ クラッチアウターカバー 1ヶ クラッチセンターガイド 1ヶ ロックワッシャー14mm 1ヶ フラットスクリュー5×10 4ヶ プライマリードライブギヤ17T 1ヶ プライマリードリブンギヤ69T 1ヶ エキスターナルサークリップ17mm 1ヶ 右クランクケースカバーガスケット 1ヶ</p>		
<p>□備考 製品取り付け時に消耗部品の交換が必要となる場合があります。 当社で販売しています。一例:ノックピン、右側クランクケースボルト等</p>		<p>□推奨エンジンオイル SAE10W-40/15W-50(API SF級以上) ※ホンダエンジンオイルの場合、G1以上がお薦めです。</p>		
<p>□作業手順</p>				
<p>右クラッチカバーの取り外し方 1.ドレンボルトを外し、エンジンオイルを全て抜き取ります。 2.キックペダルを外し、右クランクケースカバーを取り外します。 ※ガスケットがケースに固着している場合はスクレーパー等で取り除いてください。この作業でケースに疵がつかないように注意してください。 ※ガスケット、パッキン類は必ず新品へ交換します。ノックピン、ボルトは異常がなければ再使用します。汚れを取り除いてください。 ※クラッチリフターレバー、ボールリテーナー、リフタースプリング、リフターカムプレート、オイルスルー、オイルスルースプリング。以上の部品は異常がなければ、再使用します。</p>				
<p>クラッチAssy本体の取り外し方 1.リフターベアリングを取り外します。ネジ4本を外し、クラッチアウターカバーを取り外します。 2.センターロックナットを取り外す前にロックワッシャーの爪が一箇所だけ掛かっているため、マイナスドライバーで爪を起こしてください。ユニバーサルプーリーホルダー(もしくはクラッチアウターホルダー)で固定させ、ロックナットレンチを用いロックナットを外し、クラッチAssyをクランク軸から外します。 3.ロックワッシャーB、14mmロックワッシャーを取り外し、クラッチAssyをクランクシャフトから取り外します。 4.クランクシャフトからプライマリードリブンギヤ、クラッチセンターガイドを取り外します。 5.メインシャフトからエキスターナルサークリップ、プライマリードリブンギヤを取り外します。</p>				
<p>オイルポンプについて 使用するオイルポンプによっては、オイルポンプ本体のボルト2本が干渉します。極低頭ボルトM5×10 2ヶ(規定トルク 4N・m)へ取替えてご使用ください。また交換の際はネジロックを塗布してください。</p>				
<p>クラッチAssy本体の取り付け方 *まず取り付けする前準備として、クラッチAssyはセットリングを外し、クラッチプレートのクラッチ接地面にエンジンオイルを塗布してください。その後、元通りに組み立てます。再利用するクラッチセンターガイドにもエンジンオイルを塗布します。 1.クラッチAssyがクランクシャフトの奥まで入らない場合は、プライマリードリブンギヤと一緒に組み込みすると奥まで入りやすくなります。 2.付属のロックワッシャー爪付き、ロックワッシャー(Outside表示)、クラッチロックナットを使用して適正トルクで締め付けます(規定トルク 42N・m)。 ※ロックワッシャー(OUTSIDE表示)はOUTSIDEを外側に向けて取り付けます。 3.ロックワッシャー爪付きの爪を曲げ、ロックナットの切り欠けにはめ込みます。</p>				
<p>右クランクケースカバーなどの取り付け方 1.クラッチカム、クラッチレバー、クラッチボールリテーナーなどを元の通りに組み込みし、右クランクケースガスケット、ケースカバーを取り付けます。 ※クランクケースカバー(規定トルク8.8N・m) エンジンオイルを適正量入れ、元にステップ周りを戻して作業は終了です。</p>				
<p>クラッチの当たり調整 1.ロックナットをゆるめマイナスドライバーでアジャスターを一回転右に回します。 2.アジャスターを左に抵抗を感じるまで回し、抵抗を感じてから1/8回転ほど戻し(右回り)、ロックナットを締め付けます。 ※強化オイルポンプとのクリアランスが狭いため、干渉する場合があります。調整は必ず行ってください。</p>				
<p> ・製品取り付け後は必ず慣らし運転を十分に行い、異音や不具合が無いことを確認してください。 ・万が一不具合が発生した場合は速やかに停止してください。 ・クラッチは消耗品です。定期的なメンテナンスや調整を行い、使用限界に達した消耗部品は交換してください。 ・製品は品質改良および部品調達事情により予告なく仕様変更を行う場合があります。ご了承ください。</p>				
<p>ミニモト商品についてのご質問、ご意見は「お客様相談窓口」0266-75-5770 まで 発売元 〒391-0013 長野県茅野市宮川7495 MINIMOTO製品発売部</p>				